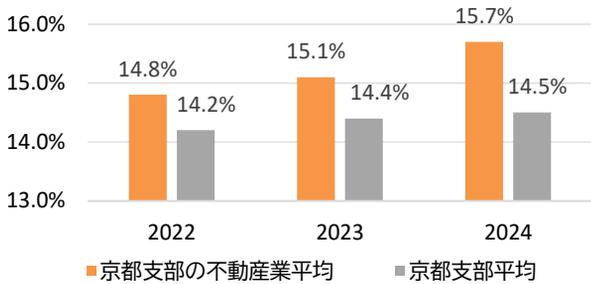


大切なのは“いま元気”より“ずっと元気”

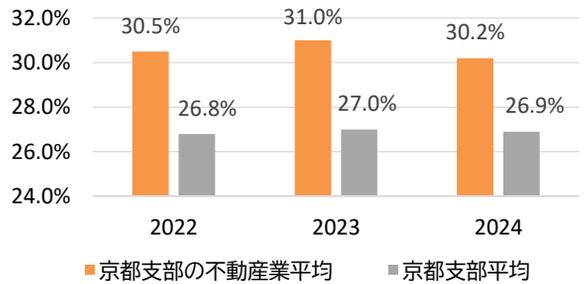
● 不動産業界の健康リスク

京都支部平均と比較して脂質リスク保有率が高い！

メタボリックシンドロームの該当状況



脂質リスク保有率



京都支部平均と比較し、**メタボリックシンドロームの該当率**と**脂質リスク保有率**が高い傾向にあります。該当する方は、生活習慣病の早期段階にあり、放置すると「**糖尿病・高血圧等→動脈硬化の進行→心疾患・脳血管疾患**」という流れで、病気が重症化していく可能性があります。

● 協会けんぽの生活習慣病予防健診と付加健診

※詳細は裏面をご確認ください。

京都支部加入者の 3 人に 1 人が利用しています！

自己負担額

■ 生活習慣病予防健診(一般健診)のみ



■ 生活習慣病予防健診(一般健診)+付加健診



■ 一般的な人間ドック

全額実費 一般的な人間ドック 相場(40,000~100,000円以上)

予防できる疾患

■ 生活習慣病予防健診(一般健診)

- 胃がん ●肺がん ●大腸がん
 - 脳梗塞 ●心筋梗塞 ●糖尿病
 - 痛風 ●心肥大 ●狭心症
- 等の疾病が予防できます。

■ 生活習慣病予防健診(一般健診)+付加健診

- 上記の一般健診のみで判明する疾病に加えて、
- 慢性肝炎 ●胆石 ●腎炎
 - 気管支喘息 ●糖尿病性網膜症
- 等の疾病が予防できます。

人間ドック相当の検査項目が含まれています！

● 協会けんぽの健診をお勧めするポイント

- 協会けんぽの補助を利用すると**お得**に健康診断を受診できます。
- 節目の年齢の方は付加健診を追加して、**人間ドック相当の健診をお得**に受診できます。
- 京都府内の**70の健診施設**、**年間50以上の集団会場**にて受診でき、**土日**に実施する会場もあります。

協会けんぽの生活習慣病予防健診・特定保健指導について

● 生活習慣病予防健診(一般健診)について

3大がん検診が含まれています！

受診対象

35歳以上

(35歳～74歳の方)

今年度で35歳になる方は誕生日を迎える前から受診できます。

検査内容

- 診察等
 - 問診
 - 身体計測
 - 血圧測定
 - 尿検査
 - 血液検査
 - 心電図検査
 - 胃部レントゲン検査
 - 胸部レントゲン検査
 - 便潜血反応検査
 - 眼底検査
- (医師の判断により実施)

自己負担額

最高 **5,282円**

(20,000円相当の健診)

※生活習慣病予防健診は、特定健診とがん検診のセット健診です。原則として、自己都合により一部検査を未実施にすることはできません。

+ さらに!

● 付加健診について

※対象年齢に該当される方は、**一般健診に追加できます。** 単独受診はできません。

受診対象

今年度
**40歳・45歳・50歳・55歳
60歳・65歳・70歳**の方

検査内容

- 尿沈渣顕微鏡検査
- 眼底検査
- 血液学的検査
- 生化学的検査
- 肺機能検査
- 腹部超音波検査

自己負担額

一般健診+付加健診

最高 **7,971円**

(30,000円相当の健診)

※付加健診は一般健診と併せての受診となります。

● 受診までの流れ

※協会けんぽの補助は年度に1度しかご利用いただけませんので、ご注意ください。

健診機関を選ぶ

電話で予約

受診

予約の際に、「生活習慣病予防健診(協会けんぽ)の補助を利用する」旨を健診機関にお伝えください。

お手続きは
簡単3STEP!

健診機関の一覧はこちら



● 特定保健指導について

健診結果より生活習慣病の発症リスクが高いと判定された方は、**保健師・管理栄養士による25,120円又は8,470円相当の健康サポートを無料**で受けられます。
早期の段階で取り組むことで、生活習慣病の発症や重症化を防ぐことができます。

